

小樽潮まつり

みなとオアシス



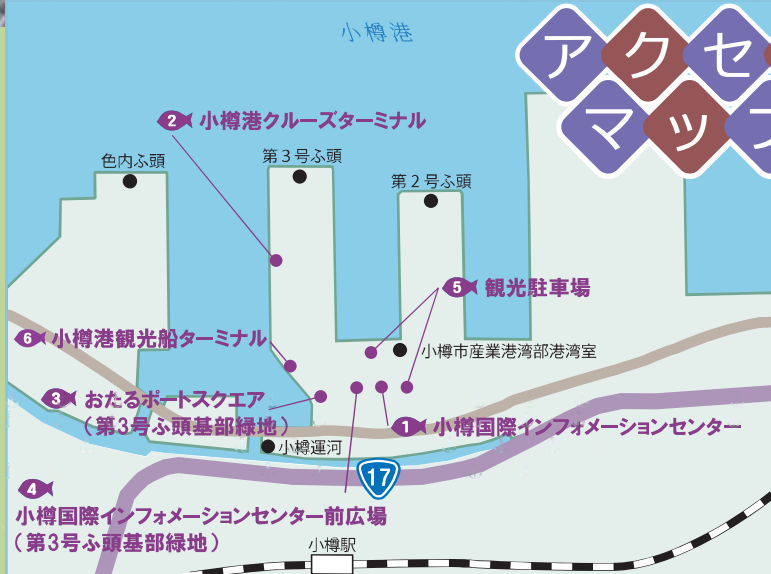
運河に隣接、  
港の賑わい拠点

「港を巷に」をコンセプトとし、運河の海側において、市民や観光客による賑わい空間を新たに創出するため、小樽国際インフォメーションセンターを代表施設として、小樽クルーズターミナル、小樽港観光船ターミナル、緑地等の有機的な連携を図りながら、市民参加による、みなとまちづくりを進めます。

登録日  
令和6年4月21日  
関連港湾  
小樽港



- : みなとオアシス代表施設
- : みなとオアシス構成施設



インフォメーション

登録申請者 北海道小樽市 運営体制 みなとオアシス小樽運営協議会  
 問合せ 小樽市役所 産業港湾部港湾室  
 住 047-0007 小樽市港町5番1号 電 0134-23-1107  
 URL [https://www.hkd.ml.it.go.jp/ky/kk/kou\\_kei/slo5pa000001gt6l.html](https://www.hkd.ml.it.go.jp/ky/kk/kou_kei/slo5pa000001gt6l.html)

交通アクセス

- ※出発地は全てJR「小樽」駅 [歩] 徒歩
- 1 駅から [歩] で約15分。
  - 2 駅から [歩] で約15分。
  - 3 駅から [歩] で約15分。
  - 4 駅から [歩] で約15分。
  - 5 駅から [歩] で約15分。
  - 6 駅から [歩] で約15分。

みなとオアシス小樽を構成する

主な施設



小樽国際インフォメーションセンター

☎0134-33-1661 (小樽観光協会)

園 小樽市港町5-3

クルーズ船寄港時の接岸場所となっており、寄港時にはお出迎え、お見送りのイベント等が実施され、賑わいの場となっています。

観光インフォメーションは、JNTO認定外国人観光案内所です。ポートマルシェotaruでは、小樽産品はもとより後志や道内の産品を集め、後志や北海道を紹介するアンテナショップ的な機能の充実がコンセプトです。インフォメーションセンターに併設のコンテナ店舗では、飲食提供機能と休憩場所を提供しています。



小樽港クルーズターミナル

☎0134-23-1107 (小樽市産業港湾部港湾室)

■ 小樽市港町1

小樽港内周遊や祝津、オタモイ海岸へ向かう観光船乗り場となっており、国内外の乗船者により賑わいの場となっています。



観光駐車場

☎0134-29-3131 (小樽観光振興公社)

園 小樽市港町5

第3号ふ頭周辺のみなとオアシス構成施設や小樽運河など観光地へのアクセスに優れた駐車場です。潮まつり時にはメイン会場となります。



小樽港観光船ターミナル

☎0134-29-3131 (小樽観光振興公社)

園 小樽市港町4-2

市民や観光客の憩いの場として、小規模イベントにも対応し賑わいを創出する空間です。潮まつり時には会場の一部となります。



・おたるポートスクエア  
・小樽国際インフォメーションセンター前広場  
(第3号ふ頭基部緑地)

(R8年中完成予定)

☎0134-33-1661 (小樽観光協会)

園 小樽市港町5



食べるならコレ!!

おすすめのグルメ

おタテ



おタテ(小樽祝津産ホタテ)は小ぶりですが、貝柱の弾力が強く、他の産地にはない独特の食感と旨みがあります。また、養殖場である「祝津」は、市街地に非常に近いため、新鮮なおタテをいち早く市内飲食店等に提供できますので、刺身や焼きはもちろん、バラエティ豊かなおタテ料理をお楽しみください。



要チェック!!

お土産はコレ!

かまぼこ



ふんわりとしたすり身に厳選素材を練りこみ、油で揚げた「揚げかまぼこ」は、外は香ばしく、中は弾力があり人気です。おつまみ等としてそのままでも美味しいですが、おでんやちゃんぽんなどの具材となることも。店舗でしか購入できない商品もありますので、ぜひ店舗にてお買い求めください!

ガラス細工



明治時代に家庭の明かりとしての石油ランプや漁具としての浮き玉として小樽ガラスの歴史が始まりました。現在では、デザイン性にこだわったインテリアや小物などが、ぬくもりや安らぎを生み出しています。

みなとのおすすめ Point

みなとオアシス小樽では、小樽観光を代表する小樽運河に隣接する新しい「みなと観光」の拠点であり、クルーズ船寄港時には近くでクルーズ船のある風景を楽しむこともできます。また、第3号ふ頭基部緑地には、コンテナカフェなどの飲食店もオープン予定です。

# みなとオアシスのおすすめイベント

みなとオアシスで行われている代表的なイベントをご紹介します。

わっか  
ない

## 7月 WAKKANAI みなとコンサート

北海道遺産に指定されている稚内港北防波堤ドームを会場に開催されるコンサートです。北防波堤ドームの天井や壁に共鳴する美しい音色や歌声が「稚内のみなとの音」として楽しむことができるコンサートです。

開催場所：稚内港北防波堤ドーム  
問合せ：稚内のみなとを考える女性ネットワーク



## 2月 氷雪の広場

市民参加型の雪像コンテストや雪合戦大会などを行う、北国の冬を子どもから大人まで楽しめる冬のイベントです。氷の滑り台や迷路などもあり、親子でも楽しめます。幼稚園児や小学生向けの雪上イベントである「かまくらで遊ぼう」も同時に開催しています。

開催場所：稚内港北防波堤ドームほか  
問合せ：稚内商工会議所



網走

## 7月 あばしりオホーツク 夏まつり

網走の中心商店街が歩行者天国になり、毎年1,000人近くの参加者が踊る「流氷おどり」や花火大会などが開催されます。花火の大スクリーンのすぐ背後はオホーツク海! 鮮やかに染まる海まで見ることができます。

開催場所：道の駅「流氷街道網走」、網走市市街  
問合せ：あばしりオホーツク夏まつり実行委員会



## 2月上旬 2月中旬 あばしりオホーツク 流氷まつり

市民や氷彫師が制作した氷雪像や子供に大人気のキャラクターショーやコンサート、そして恒例の「流氷みこし」など厳冬の網走で楽しむことができるイベントがいっぱいです。また、夜はライトアップされた氷雪像も鑑賞することができます。

開催場所：網走市港町 網走港ふ頭特設会場  
問合せ：あばしりオホーツク流氷祭り実行委員会



江差

## 8月 江差・姥神大神宮渡御祭

8月9・10・11日の3日間で行われる江差町民が最も熱くなる大祭。370有余年の歴史を誇り、北海道最古のお祭りと言われていいます。絢爛豪華な13台の山車(ヤマ)が姥神大神宮の神輿行列に供奉し、町内を練り歩く様は圧巻です。また10日の夜にある、巡行を終えた神輿3台を神社へ戻す「宿入の儀」も、迫力がありオススメです!

開催場所：江差町内  
問合せ：姥神大神宮渡御祭典協賛実行委員会



## 9月 江差追分全国大会

9月第3週の金・土・日の3日間で行われる江差町の三大祭りのひとつ。民謡の王様と言われている江差追分を全国各地から選抜された約400人が本場の江差町に集まり日本一を競います。平成24年に第50回目の大会も迎え、民謡の全国大会としては最も歴史がある大会です。

開催場所：江差町文化会館  
問合せ：江差追分分会事務局



苦小牧

## 8月 苦小牧みなと フェスティバル

「とまこまい港まつり」と合わせて開催される、苦小牧のみなとのイベントです。キラキラ公園を舞台にし、屋台のほか、フリーマーケットも開催されるイベントになっています。また、目の前の海上では、手こぎボートによる「はすかつぶポートレース」なども開催されます。

開催場所：キラキラ公園(北ふ頭緑地)  
問合せ：(一社)苦小牧建設協会



## 10月 苦小牧漁港 ホッキまつり

苦小牧産の新鮮なほっき貝が堪能できる海の収穫祭! ほっき貝を使用した数多くのほっき料理を提供し、多くの観光客も訪れる名物イベントです。

開催場所：苦小牧西港漁港区岸壁  
問合せ：苦小牧漁港ホッキまつり実行委員会



れぶん

## 7月 水産まつり (うめ〜べやフェスティバル)

毎年7月中旬に開催される水産イベント。ほっけの販売コーナーの他、無料のウニ剥きコーナーやタコのつかみどりコーナーもあります。

開催場所：香深港駐車場  
問合せ：礼文町産地協議会



## 8月 礼文町ふるさとまつり (海峡まつり)

礼文島の短い夏を地元の味覚を味わいながら、地元の人々も観光客も一緒になって楽しむイベントです。香深地区では「海峡まつり」が行われ、市街の中心部には特産の海の幸が堪能できるコーナーが設けられ、抽選会やステージショーなどもあり、熱気に包まれます。

開催場所：香深地区、船泊地区  
問合せ：礼文ふるさとまつり実行委員会



室蘭

## 7月 むろらん港まつり

室蘭最大のお祭りで、夏の夜空を美しく彩る納涼花火大会をはじめ、総参加市民おどり、山車と神輿とともに市内を勇壮に練り歩く室蘭ねりこみ、よさこいソーランなどが練り広げられます。沿道や会場はたくさんの方で賑わい、まちが一番熱くなる3日間です。

開催場所：室蘭市入江地区、中島町  
問合せ：港まつり実行委員会(室蘭観光協会内)



## 9月 スワンフェスタ

白鳥大橋の開通を記念して始まり、2日間にわたりに行われるお祭りで、ステージショーや各店で秘伝のタレを使った室蘭やきとり横丁などの様々な催しが行われる一大イベントです。室蘭港全体がビュースポットとなる花火大会は、海を背に色とりどりの花火が打ち上がり幻想的です。

開催場所：室蘭市入江地区  
問合せ：室蘭市観光課



## 8月 函館港まつり

函館の夏、最大イベント「函館港まつり」は、函館港から豪快かつ華麗な花火が打ち上げられる「道新花火大会」や、約2万人の市民が「函館港おどり」、「函館いか踊り」を踊りながら街を練り歩く「ワッショイはこだて」など、市内一円が多彩なイベントで賑わいます。

開催場所：函館港周辺  
問合せ：函館函館港まつり実行委員会



## 12月 はこだてクリスマスファンタジー

例年12月1日～25日に開催されるイベントです。毎年、函館市の姉妹都市であるカナダのハリファックス市から寄贈される20メートルを超えるモミの木に、イルミネーションに向けた装飾が施されクリスマスツリーとして設置されるとともに、イベント期間中は点灯式とともに花火が打ち上げられます。

開催場所：赤レンガ倉庫群前  
問合せ：はこだてクリスマスファンタジー事務局



みなとオアシス  
函館

## 7月 もんべつ観光港まつり

まちの中心部に多数の露店が並び、威勢の良い掛け声と共に練り歩く「オホーツク樽みこし渡御」、「YOSAKOIソーランパレード」やキャラクターショーなど多彩なイベントが繰り広げられます。イベント中にはオホーツク海沿岸では最大規模の「オホーツク花火の祭典」も行われます。

開催場所：旧紋別駅前通り、紋別港  
問合せ：(一社)紋別観光協会



## 2月 もんべつ流氷まつり

みなとオアシス「もんべつ」の冬最大のイベント!大数数十基の氷像が立ち並ぶ冬の祭典です。夜には七色の光に美しくライトアップされ、楽しいイベントと相まって多くの市民、観光客が楽しめるイベントになっています。

開催場所：紋別市海洋公園みなとの迎賓館周辺  
問合せ：(一社)紋別観光協会



みなとオアシス  
もんべつ

## 7月中旬 みなとピアガーデン

利尻島ならではの魚介の焼き物や北海道名物ジンギスカンをはじめ、定番の焼鳥・生ビール等、各種露店のほか、ウニ採り体験コーナーや太鼓演奏のアトラクション、また各種イベントも開催されます。

開催場所：鴛泊港緑地  
問合せ：鴛泊港活性化推進協議会



## 8月上旬 北海島まつり

島の短い夏を彩る一大イベント!会場では、花火大会のほか、たくさんの交流イベントも実施されます。

開催場所：鴛泊港  
問合せ：利尻富士町産業振興課



みなとオアシス  
おしりとうり

## 8月上旬 利尻浮島まつり

利尻町最大のイベントで、町内各自治会、団体等による踊りパレードや山車行列などが行われ、夜は市街地に数多くの露店が並び「どんと市」で賑わいます。

開催場所：港から徒歩10分  
問合せ：利尻町



## 8月下旬 飲むべや喰うべやフェスティバル

飲んで食べることを楽しむ利尻島の夏を締めくくってお祭り。杵形市街地駐車場に多くの飲食店の出店が並び、もちまきなどのバラエティ豊かなイベントが行われます。

開催場所：杵形市街地駐車場  
問合せ：利尻町



みなとオアシス  
りしりとうり

## 7月 くしろ霧フェスティバル

霧の発生率が日本一という霧の街、釧路。冷涼な気候が夏は海霧を、冬はけあらしを運んできます。霧を逆に楽しむために開催されたイベント。釧路の美味を集め、霧にレーザー光を投影する幻想的な光の祭典に北海道の内外から多くの観光客も訪れています。

開催場所：幸町緑地野外ステージほか  
問合せ先：くしろ霧フェスティバル実行委員会



## 2月 くしろ冬まつり

「くしろ冬まつり」は、「くしろ氷まつり」の名称で1965年に始まった長い歴史のイベントであり、2012年から現在の名称と会場に変更し、市民参加型の冬の一大イベントとして開催されています。

開催場所：釧路市観光国際交流センター前庭ほか  
問合せ先：くしろ冬まつり会



みなとオアシス  
釧路

## 5月、9月 うまいよ! るもい市

グルメ屋台や浜焼き、お楽しみカンパ大抽選会、鮮魚農産品直売、ホタテ釣りの他、『もってけ! 目玉企画』のイベントとして、甘えび、ホタテ等の詰め放題を実施。

開催場所：留萌地方卸売市場、南岸壁  
問合せ：うまいよ! るもい市実行委員会



## 7月 るもい呑涛まつり

夏最大の祭り「るもい呑涛まつり」。船場公園を特設会場にとり行われる前夜祭では、各種ステージや留萌市ならではの味覚を楽しむことのできる屋台が出店します。本祭の見どころは、「やん衆あんどん」です。約400人の「はねと隊」と呼ばれる踊り子が、笛や太鼓の音に合わせて市内の目抜き通りを踊りながら練り歩きます。留萌市内全体が賑わいを見せる夏の風物詩です。

開催場所：船場公園(るしんふれ愛パーク)、留萌市街地  
問合せ：るもい呑涛まつり実行委員会



みなとオアシス  
るもい

## 7月 おたる潮まつり

おたる潮まつりは、市民が一体となって、海への感謝と小樽の発展を祈念し、まちに活気をもたらすための「まつり」として始まり、初日は街なかを練り歩く「潮ふれこみ」が行われ、開祭式では御神水の奉納のほか、潮太鼓の打演もあります。2日目は、町内会や学校、企業などが各グループを組んで市内中心部から港まで潮音頭の曲にあわせて練り歩く「潮ねりこみ」が行われ、最終日には祭りのフィナーレを飾る「大花火大会」が行われます。

開催場所：第3号ふ頭周辺ほか  
問合せ先：おたる潮まつり実行委員会



## 官公庁船一般公開・体験乗船

小樽港や港湾関係機関の役割等を市民等に紹介し、理解を深めることを目的に、港湾関係機関船舶等の一般公開や体験乗船会を開催します。

開催場所：第3号ふ頭周辺  
問合せ先：みなとオアシス小樽運営協議会



みなとオアシス  
小樽

# みなとオアシスとは

「国土交通省・北海道開発局」では、次の要件を満たす北海道のみなとを「みなとオアシス」として認定し様々な支援を行っています。

## 設置・運営主体

**設置主体** 港湾管理者または港湾管理者にかわりうる公的な団体

**運営主体** 地域協議会 等

## 支援施策

みなとオアシスのシンボルマークの使用

国土交通省・北海道開発局のホームページによる広報

## 主な登録要件

みなとを核とした地域住民の交流促進や観光の振興を通じて地域の活性化に資する施設であること。

地域住民や観光客に対し地域情報や観光情報を発信する機能を有していること。

地域住民や観光客が休憩時に利用できる十分な容量の駐車場、清潔な便所等の施設を有していること。

地域住民や観光客が交流できる広場を有していること。

適切な管理運営が行われ、地域住民参加の下で継続的に行われていること。

## 北海道みなとオアシス活性化協議会

北海道のみなとオアシスの活性化のため、それぞれのオアシス運営団体の情報や意見交換の場の確保と今後のみなとオアシスの更なる促進を目指し設置されました。

**協議会体制** 北海道みなとオアシス活性化協議会は、「北海道のみなとオアシス」の運営協議会員、北海道開発局及び本協議会の目的に賛同する団体から構成しています。

**主な取り組み事項**

1. みなとオアシス相互の情報と意見の交換
2. みなとオアシスの振興に関すること
3. みなとオアシスのPRに関すること
4. その他必要な取り組み

### みなとオアシスSea級グルメ全国大会への参加

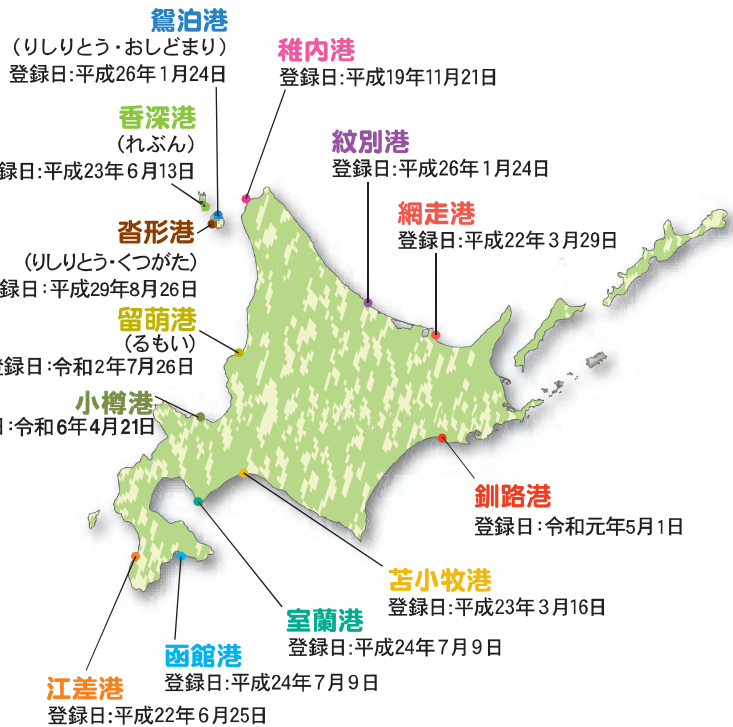


# みなとオアシスの概要

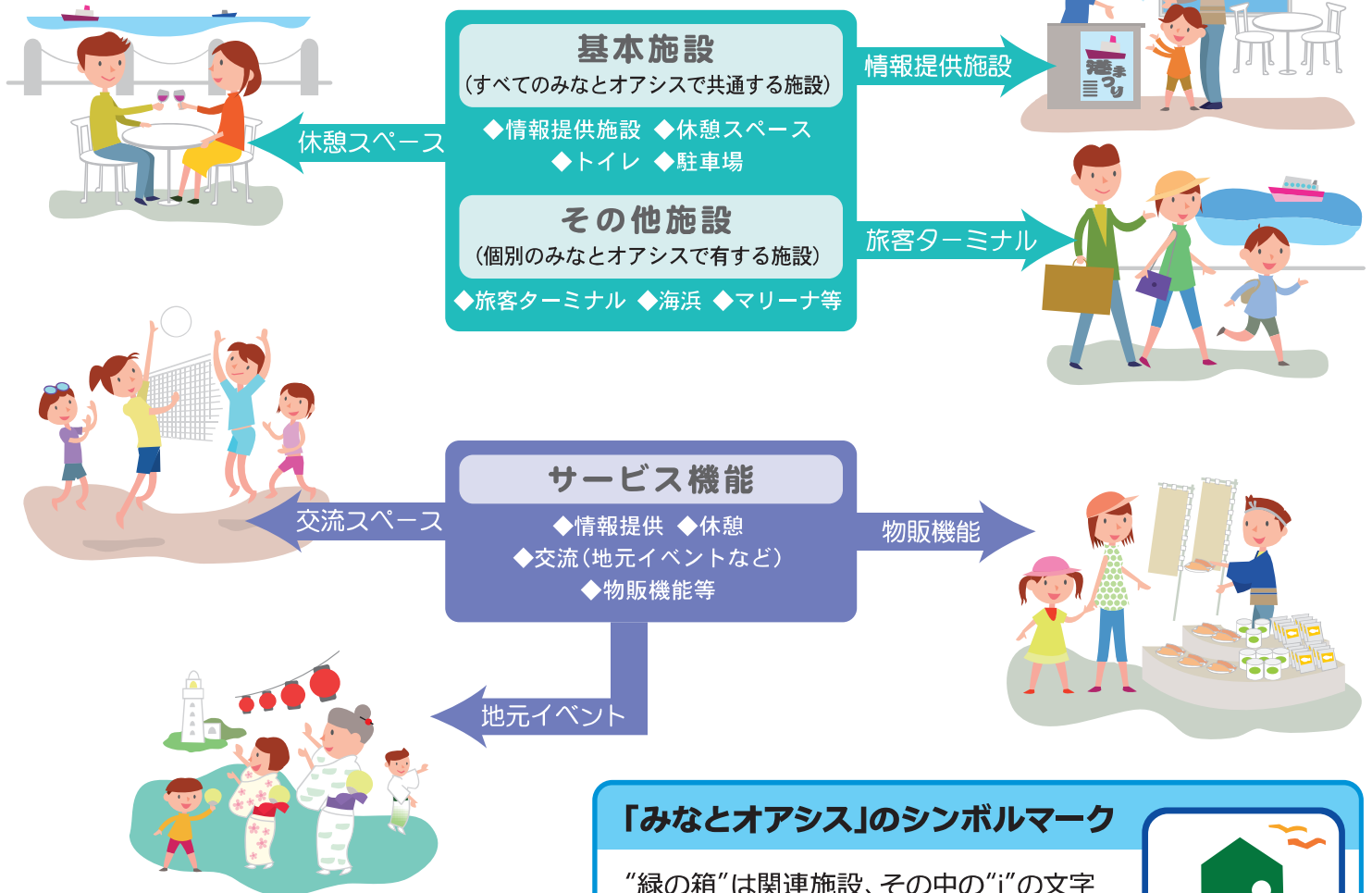
みなとオアシスは、地域のニーズを反映し、より地元で愛される拠点となるため、構想段階から運営段階まで、住民参画のもとで取り組むことが大きな特色です。

また、みなとオアシスでは、みなとの用して地域活性化を目指し、地域の方々や観光客等多くの人が気軽に立ち寄り交流する憩いの場、いわゆる「オアシス」として各種サービスを提供しています。

なお、令和8年3月現在、北海道には13カ所のみなとオアシスがあります。



# みなとオアシスの施設・機能



## 「みなとオアシス」のシンボルマーク

“緑の箱”は関連施設、その中の“i”の文字はインフォメーション (information) や人の親しみ、“波”は海洋を表しています。

